



医療法人社団哺育会

白岡中央総合病院

病院
理念

「安全で確実な
わかりやすい医療」

kizahashi

きざはし

116

2025年10月発行



2025年度入職のフォローアップ研修 第1回ステップアップラボ『WHITE HILLS』が行われました。

和やかな雰囲気の中で入職から半年が経過した新人たちが、自身の成長を振り返り、同期との親睦を深めるためのリフレッシュ研修を行いました。



▲移転予定地

新病院概要

【場所】白岡市(白岡中学校東)／【敷地面積】24,413.75㎡(約7,385坪)(既存病院6,832㎡、駐車場等5,270㎡)
【延べ床面積】15,619㎡(既存病院9,487㎡)／【階数】地上6階建て／【高さ】約25m程度



新病院 建築工事着工 のお知らせ

新築移転工事着工のお知らせ

平素より当院の運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、当院の新築移転計画がいよいよ大きな節目を迎えましたので、ご報告いたします。

当院は白岡市とともに、地域医療のさらなる充実と将来を見据えた病院づくりに向け、長く準備を進めてまいりました。2021年に白岡市との共同事業として計画をスタートさせて以降、用地確保や設計調整を進めてまいりましたが、昨今の物価高騰に伴う建築費上昇など、想定を超える課題にも直面し、当初計画より大幅な遅れが生じました。そうした中でも、白岡市民の皆さまをはじめ、多くの患者さまや関係者のご支援、ご理解に支えられ、このたび新

病院建築工事の着工を迎えることができました。

今後は病院本体工事を2026年2月頃に開始し、2027年秋の竣工・移転を目指して工事を進めてまいります。

新病院は、最新の医療機能と快適な療養環境を備えるとともに、地域の皆さまにとって安心と信頼の拠点となることを目指します。工事期間中も安全管理に万全を期しながら、診療業務を継続してまいりますので、引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、工事の進捗状況や新病院に関する情報は、当院ホームページおよび公式SNSで随時お知らせいたします。

白岡中央総合病院 院長 橋本 視法

白岡中学校 中学生職場体験



7月3日、4日と白岡中学校の学生さんが来院し、職業体験を行いました。医療従事者との触れ合いをたくさん持つて頂きたいと多くの体験を企画しましたが、どの学生さんも最後まで熱心に学んでくれました。将来、医療従事者に興味を持ってくれるといいですね。



白岡中央総合病院 「ふれあい看護体験」開催



7月28日、高校生を対象に「ふれあい看護体験」を開催しました！

ユニフォームに着替えて、名札用の写真撮影後、「バイタルサイン測定」や「スタンダードプリコーション」、「シーツ交換」「車いす操作」「ストレッチャー移動・移乗体験」など、医療現場の“リアルな体験”をしていただきました。すでに看護師を志している参加者からも、実際の業務に関するご質問がたくさん届き、先輩たちも熱意をもってお答えしました。将来の医療を支える可能性を秘めた皆さんが、自分の夢を少しでも鮮明にできる場になったと感じています。そして、最後には笑顔で『終了証』をお渡しし、充実した時間を締めくくりました。ご参加いただいた皆さま、どうもありがとうございました！

これからの進路や夢に向かって、一步ずつ前進されることを心より応援しています。

市民公開講座のお知らせ

人生100年時代

～見え方も体も未来の自分を守る健康講座～

2025年10月30日(木)

13:30～15:00(開場13:00～)

白岡中央総合病院／管理研修棟 2階 会議室

※夜間受付の出入口側、正面の建物になります。

事前予約不要!

参加費無料!

出入り自由!

第1部(13:30～14:10)※質疑応答も含む

- 講師 村田 敏彦医師(眼科)
- 内容 ①眼底検査を健診で受ける意味
②白内障について

第2部(14:20～15:00)※質疑応答も含む

- 講師 健康管理課長 石川 友則
- 内容 がん検診受けていますか?～予防から治療まで～

お問い合わせ

白岡中央総合病院:地域医療・連携センター

☎0480-93-0661

受付時間:月～金(9:00～17:30)/土(9:00～13:00)

インフルエンザ 予防接種のご案内

予 約

10月1日(水)～

成人

健康管理課
0480-93-0662
(直通)

小児

医事課
0480-93-0661
(代表)

受 付

健康管理課

外来受付

新ワクチン、フルミスト®始めました

鼻にスプレーする生ワクチンで、針を使いません。1回の接種で済み、自然な感染経路に近い形で免疫を作ります。従来の注射型ワクチンと比べ、接種後の痛みがなく、予防効果も同等です。対象は2～18歳までです。ご希望される方は予約時にフルミスト希望とお伝え下さい。

※コロナワクチンについて

コロナワクチンについては現在調整中になりますので、詳細は別途お問い合わせください。

NST(栄養サポートチーム)教育施設としての新たな一歩

～栄養サポートの未来を育む実地修練を開始します～

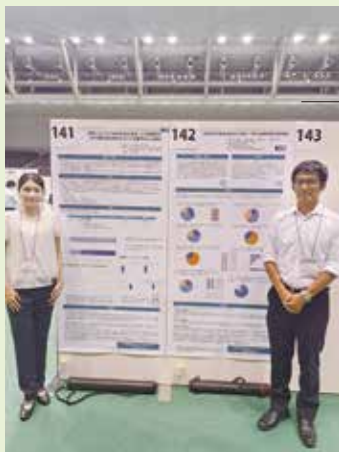
このたび当院は、一般社団法人日本栄養治療学会(JSPEN)より「NST教育施設」として認定され、2025年度よりNST実地修練を開始いたします。

NSTは、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士など多職種が連携し、患者さん一人ひとりに対して最適な栄養療法の提供をお手伝いするチームです。当院ではこれまで、臨床現場での栄養介入を通じて、患者さんのQOL向上と早期回復に努めてまいりました。

今回の教育施設認定により、より多くの医療従事者の皆さんに、当院での研修を通して、NSTの実践力を高めていただける体制が整いました。研修では、症例検討や回診同行、栄養評価の実践などを通じて、現場で生きる知識と技術を習得していただきます。

当院は、地域医療の質向上と人材育成に貢献すべく、今後も教育・研修体制の充実に努めてまいります。近隣ご施設の方でNST活動にご関心のある方は、どうぞお気軽にお問い合わせください。





第55回日本病院薬剤師会 関東ブロック学術大会学会発表

8月2日、3日に茨城県で行われた第55回日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会に、当院の薬剤部から4名の薬剤師が参加し、4題の学会発表を行いました。以下、各発表のタイトルになります。

- シックデイカード導入による糖尿病患者指導と門前薬局との連携強化の実践報告
- 病棟におけるTDMの勉強会実施による看護師の血中濃度採血時刻のカルテ記載率向上の検討
- 医薬品表示事項と販売名の取扱いに関する医療現場の実態調査
- 当院における骨折リエゾンサービス (FLS) チームの構築と取り組み



4名それぞれが日々取り組んでいる業務や、狙いをもって企画した取り組みを発表しました。こうした学会に参加することで、多くの情報、知識を吸収し、自部署へ還元できます。これからも継続できるよう努力してまいります。



お薬の専門家、病院薬剤師をご存知ですか？ ～白岡中央総合病院 薬剤部のご紹介～



皆さんは「病院薬剤師」と聞いて、どのような仕事を思い浮かべますか？多くの方は、お薬を受け取る調剤室で薬を準備している姿を想像されるかもしれません。もちろん、それも大切な仕事の一つですが、実は病院薬剤師の役割はそれだけではありません。

病院薬剤師は、入院患者さま一人ひとりのベッドサイドへ伺い、お薬の効果や副作用について説明したり、アレルギー歴や他に飲んでいるお薬との飲み合わせを確認したりしています。また、医師や看護師と協力し、患者さまに最も適したお薬の種類や量を提案することもあります。このように、患者さまが安心して最適な薬物治療を受けられるよう、多方面からサポートするのが病院薬剤師の重要な役割です。

さて、私たち白岡中央総合病院の薬剤部では、こうした役割を果たすため、日々様々な取り組みを行っています。当院は急性期から慢性期、そして在宅医療まで、地域の皆さまに切れ目のない医療を提供する総合病院です。当院薬剤部には、感染症、がん、糖尿病などの分野で専門的な知識を持つ「認定薬剤師」が多数在籍してい

ます。これにより、専門性の高い治療においても、患者さま一人ひとりに合わせた、より質の高いお薬のサポートが可能です。

また、「訪問薬剤指導」は、退院後もご自宅で療養される患者さまのもとへ薬剤師が訪問し、お薬の管理をお手伝い、体調の変化に合わせたアドバイスを行うものです。これは、当院がこの分野の先駆けとして長年取り組んできた、自慢の一つです。

そして何より、私たちの薬剤部の最大の長所は、スタッフ間の雰囲気の良いことです。医師や看護師など他の職種スタッフとも非常に仲が良く、チーム一丸となって患者さまの治療をサポートできる環境が整っています。

2027年度には、同じ白岡市内での新病院移転も予定されており、私たちはさらに発展していきます。これからも、地域の皆さまの健康を支える「お薬のパートナー」として、心のこもった医療を提供してまいりますので、お薬のことでご心配な点があれば、いつでもお気軽に私たち薬剤師にお声がけください。



訪問看護認定看護師 をご存じですか？



訪問看護認定看護師は、ご自宅で療養する方やご家族が、安心して過ごせるように支える訪問看護の専門的な知識を学んだ看護師です。活動は大きく3つあります。

まず、「訪問看護の実践」です。患者さまやご家族に寄り添い、「この方にとって一番良い看護は何か」を仲間と共により深く考え、その時々に必要な看護を届けることを大切にしています。

次に、「支える人へのアドバイス」では、一緒に働く看護師や地域の看護師に知識やケアの方法を伝える等、地域全体で支えられる体制づくりをしています。地域での同行訪問や研修会、地域交流会の開催などを通じて、訪問看護の力を地域全体で高めていく取り組みも続

けています。

そして「相談」では、在宅療養に関する多職種の方々からの相談をお受けしています。地域の訪問看護ステーションや病院、ケアマネジャーの方々からご相談をいただくことも増えてきました。それと同時に、病院と同じように処置をしたり医療機器をつけながら自宅に退院する方が増え、どうしたらよいのか分からない、この状態でも家で過ごせるのだろうかと不安に感じていらっしゃる方も増えています。今後は、そのような患者さまやご家族も気軽に立ち寄れる「訪問看護相談日」を設けたいと考えています。

これからも、地域の皆さまが安心して在宅で過ごせるよう、学びを深めながら努めてまいります。



愛の家 グループホーム白岡

〒349-0212

埼玉県白岡市新白岡6-12-4

☎ 0480-90-5450

受付時間 9:00から17:00まで

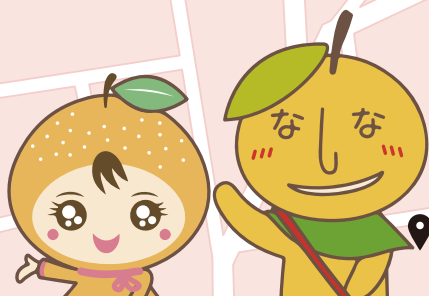


愛の家グループホーム白岡のモットーは「明るく・楽しく・元気よく!」です。

笑顔を作るのが私たちの仕事です。ご入居者さま一人一人が気をつかわず、わがままの言えるホームを目指し、その人のできることを大切に日々過ごしていただいています。ケアを行う上で必要なのは、技術や経験ではありません。自分自身が楽しむことが一番だと思っています。誰でも気軽に立ち寄れる、笑顔の絶えないホームであり続けることをここに誓います!お気軽にお問い合わせください♪



ホーム長
西山 健一



Information

tailor shop

Shiraoka Central
General Hospital

編集後記

広報委員会 山口

秋の実りを感じる頃、「きざはし」116号をお届けします。今号では、2027年秋の病院移転についてご案内いたしました。今後も進捗状況を随時お知らせしていく予定です!お楽しみに!

conveni

used car dealer



医療法人社団哺育会

白岡中央総合病院

〒349-0217

埼玉県白岡市小久喜938番地12

TEL: 0480-93-0661

FAX: 0480-92-8462



Instagram 更新中!

目で見て楽しい情報をお届けしています。いいね!フォローをお願いします。



Facebook ページ公開中!!

白岡中央総合病院のことを、より身近に感じていただけるよう Facebook のページを公開しています。ぜひ、ご覧ください。



パーソナルリハ SHIRAOKA!

一人ひとりのニーズにお応えする新しい自由診療(保険適応外)サービスです。



白岡中央総合病院 公式ページ

白岡中央総合病院

検索

<https://www.scghp.jp>



きざはし116

発行: 白岡中央総合病院 / 発行責任者: 橋本 視法 /
発行日: 2025年10月 / 編集: 広報委員会